

号外

KIMIOTO

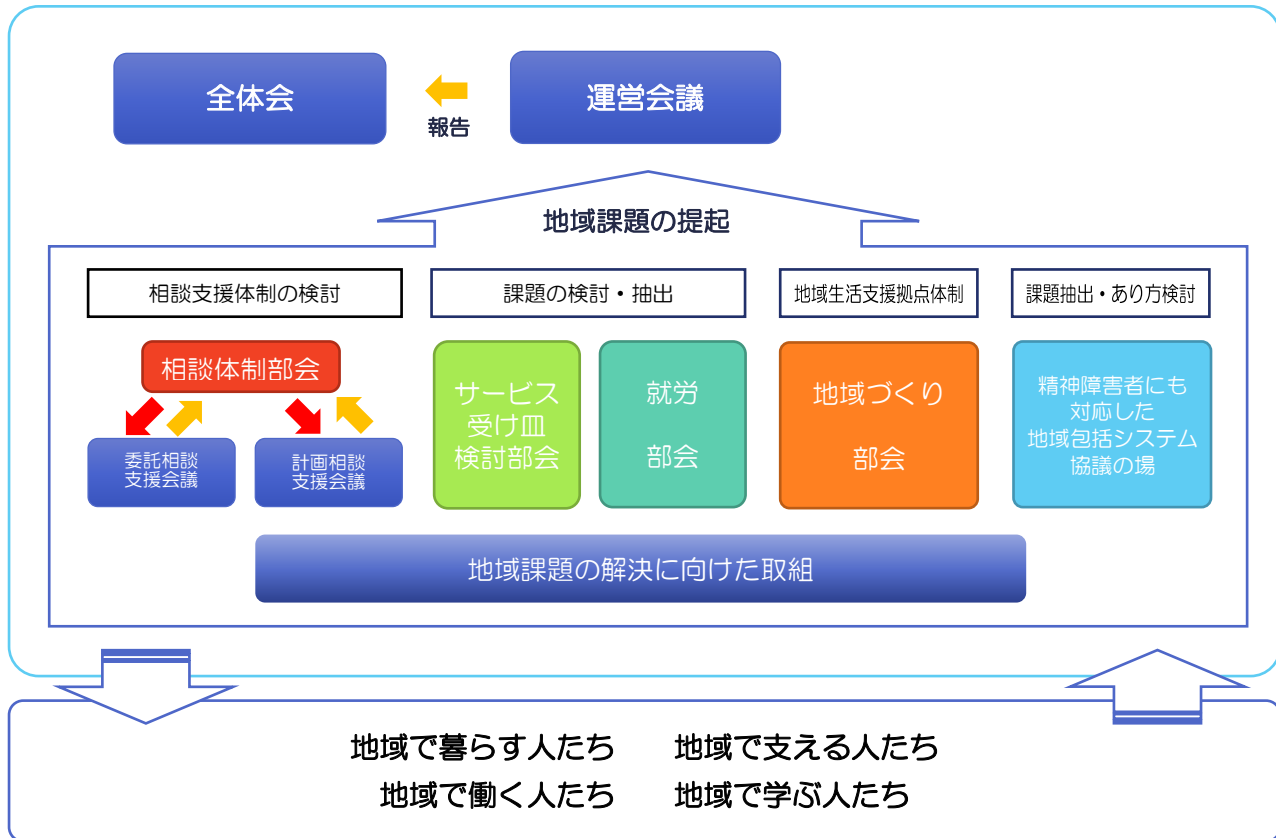
君の音に耳を傾け、共に考える

長岡市障害者基幹相談支援センター通信 号外 (2024.7)

令和5年度の長岡市障害者自立支援協議会の構成と具体的な取り組みについて報告します。

◎長岡市の障害者自立支援協議会について

障害のある人もない人も安心して暮らせる地域づくりに向けて、関係機関が連携を図りながら、市内の障害福祉の在り方について協議しています。



R5.11.29 長岡市の相談支援体制に関する情報交換会の様子

☆相談体制部会

【活動概要】

委託相談・計画相談・基幹センターの三層の役割や機能について整理し、第三層である基幹センターの周知・普及活動を行った

【成果】

- ・「情報交換会」をとおして、立場を越えた顔の見える関係づくりができた
- ・委託相談の在り方については、現在の地区担当制を継続し、今後は概ね5年おきに見直しを行う
- ・各層の取り組みを相互に確認し、課題を抽出した



【R6の予定】

- ・ヒアリング等による課題の把握と検討
- ・権利擁護、生活困窮に関わる機関との意見交換
- ・障害者基幹相談支援センター改善計画の進捗確認

☆サービス受け皿検討部会

【活動概要】

強度行動障害のある方の生活介護利用促進のための、障害の理解と支援についての研修会、補助事業の活用状況の確認

【成果】

- ・行動障害等を理由に、希望通りに生活介護を利用できていなかった方が減少した(R4年度13名→R5年度5名)
- ・補助事業の活用により支援環境の整備が進んだ(R4年度1件→R5年度3件)

【R6の予定】

- ・強度行動障害の基礎的な支援内容及びコンサルテーション事業の活用についての研修会
- ・研修内容の実施状況確認(事業所訪問)



☆就労部会

【活動概要】

役割の確認と関係づくりのための関係機関の情報交換会の実施

【成果】

- ・関係機関・学校間の役割と現状を共有できた
- ・相互に相談し合える関係が構築された

【R6の予定】

- ・就職後の連携、サービス体験利用の有効活用に向けた、実態把握と認識共有の場の開催を検討

☆精神障害にも対応した 地域包括ケアシステム協議の場

【活動概要】

精神障害のある方もない方も、自分らしい生活を送ることができるような地域づくりのための、継続的な協議

【成果】

- ・「精神障害者の地域生活を支える『医療編』」を作成し各所へ配布した
- ・協議の場の委員と地域医療との、顔の見える関係ができ、「にも包括」の発信につながった

【R6の予定】

- ・「精神障害者の地域生活を支える『生活編』」の作成
- ・ピアサポーターによる普及啓発

☆地域づくり部会

【活動概要】

地域生活支援拠点等の整備に向けた検討

【成果】

- ・令和5年12月より、短期入所事業所の緊急時受入対応を開始した

【R6の予定】

- ・緊急受入・対応、体験の機会・場を担う事業所の登録推進

長岡市障害者自立支援協議会事務局
(障害者基幹相談支援センター)



長岡市表町2丁目2番地21(社会福祉センター トモシア2F)
0258-39-2362 0258-86-0220(FAX)
n-kanan-soudan@city.nagaoka.lg.jp